

平成30年度 事業計画書

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

この法人は、視覚障害者の社会参加活動等に対する支援のための事業並びに視覚障害者支援団体の活動支援等の事業を通じて、兵庫県内の視覚障害者の福祉向上に寄与することを目的とし、次の事業を行う。

1. 視覚障害者の社会参加活動に対する支援事業
2. 視覚障害を有する大学生等に対する奨学金の給付事業
3. 視覚障害者支援団体の活動に対する助成事業
4. 視覚障害者支援団体に対する施設等の貸与事業

I はじめに

当財団は、兵庫県における視覚障がい者の「不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する」ため、中山記念会館を拠点として神戸ライトセンター運営協議会6団体とともに「自立と社会参加をトータルサポートする事業」を実施しています。また長年の悲願でもある、視覚障がい者センター機能を持った上にトータルサポートも実施できる新会館は、土地の購入に動いている段階で決定すれば建設計画をスタートさせます。

II 公益目的事業部門

公益事業1 中山記念会館の施設貸与事業

支援団体6団体に無償貸与し、相談・歩行指導・パソコン・点字・朗読・伴走や外出支援、地域活動センター等、視覚障がい者のトータルサポートを実施している施設です。

この中山記念会館も手狭になったので、新設移転して、より多くの視覚障がい者及び団体並びに支援団体が集える場所で兵庫県内の「視覚障害者センター」的な拠点に拡大していく計画中です。
(公益事業1 総予算 17,382千円)

公益事業2 視覚障害者支援団体及び視覚障害者個人に対する助成等の事業

視覚障がい者支援を目的として活動する団体に対する助成金供与及び大学等に進学する視覚に障がいがある学生に対する奨学金を支給する。(公益事業2 総予算 14,484千円)

1. 助成金供与事業

視覚障がい者団体及び支援団体に対して助成金を支給する事業。平成30年度に助成を予定している支援団体は21団体で事業数は49事業、助成金総額 9,248千円

(1) 視覚障がい者の社会参加活動の支援

ア 講演会、各種競技会に対する助成 助成予定額 790千円

社会福祉法人兵庫県視覚障害者福祉協会点字競技会、その他1団体 6事業

イ 社会参加支援活動を行う団体に対する助成 助成予定額 6,018千円

社会福祉法人兵庫盲導犬協会 その他 21 団体 25 事業

(2) 視覚障がい者の視察、研修会への参加に対する支援 助成予定額 2,030 千円

一般社団法人神戸市視覚障害者福祉協会各地区活動促進費 その他 1 団体 14 事業

(3) 視覚障がい者のためのスポーツ活動に対する支援 助成予定額 410 千円

社会福祉法人兵庫県視覚障害者福祉協会スポーツ部活動促進費、その他 1 団体 4 事業

2. 奨学金の無償給付事業

事業年度の給付予定額は 4 名 2,280 千円。(在校生 3 名 新入生予定 1 名)

この事業は、視覚障がい者で向学心に燃える大学生等に、月々 3 万円から 6 万円の奨学金を無償給付し、卒業まで学業に専念できる環境を整える一助としている。

公益事業 3 視覚障害者の社会参加活動に対する支援事業

障害のある人が障害のない人と同じように毎日を過ごし、共にいきいきと活動できる社会を目指す「ノーマライゼーション」の理念の定着を目指し、視覚障がい者の社会参加活動に対する支援を行う。
(公益事業 3 総予算 26,838 千円)

1. 兵庫県視覚障害者音楽祭事業

・「中山・KLCコンサート2019」

開催場所：神戸新聞松方ホール、開催日：平成30年3月1日(金) 予算 1,700 千円

視覚に障がいがあるプロ、セミプロ、無名の演奏・声楽家等に、大勢の観客の前で演奏する機会を与え飛躍のきっかけになればと思い、毎年「兵庫県視覚障害者音楽祭」を開催している。また、観客には視覚障がい者や家族及び支援者を招き、音楽で頑張っている視覚障がい者を応援している。

2. 盲導犬貸与事業

・「盲導犬2頭貸与」 予算 5,000 千円

兵庫県内の視覚障がい者に盲導犬「中山号」を貸与するため、兵庫盲導犬協会及び日本ライighthouseに各2,500 千円を助成して年間2頭を育成します。

平成29年度までの盲導犬通算貸与は36頭です。

3. パソコン講座事業

・「中山視覚障害者パソコン講習会」 予算 3,338 千円

中途失明者の情報入手手段として音声パソコン習得は欠かすことが出来ない。初級から応用・iPadまで多くのコースを設けた講習会を実施している。

(1) 初級コース定員 5 名・6 日間 2 回開催

(2) 中級コース定員 5 名・3 日間 2 回開催

(3) 応用コース定員 5 名・3 日間 2 回開催

(4) iPad 体験コース定員 5 名・2 日間 2 回開催

(5) 音声パソコン体験講座定員 5 名・2 日間 1 開催

(6) パソコンサポート養成講座 1 日間 6 開催

4. 音楽公演事業

・「中山ワンダフルフェスタ Vol. 21 コンサート」

開催場所 神戸文化ホール、開催日 10 月 5 日(金)、予算 9,000 千円

一流の音楽家を招き、大勢の視覚障がい者及びボランティアが参加できるコンサートで皆

さまが心待ちにしている行事。当日は、盲導犬20数頭と車椅子10台程度も参加する。

5. 同行援護従業者養成研修事業

・「同行援護従業者養成講習会」 予算 2,272千円

(1)一般課程4日間 年4回 計80名

(2)応用課程3日間 年2回 計40名

同行援護従業者講習会は各地で開催しているが、有料講習会では人数が集まらない上にガイドヘルパーの質の低下が問題になっている。このような状況を打開するために、当財団で研修会を開催して同行援護従業者資格取得者の増加を図る。

6. バリアフリー映画上映事業

・「中山UD映画祭」開催 予算 1,200千円

視覚障がい者向けのUD映画は、兵庫県内で当財団主催を含め年3回程度開催されているが、いずれも満席で皆様が楽しみにしている行事です。

今期は、神戸市内及び姫路地区開催で、計2回を予定している。

III 管理部門

1. 活動の基本方針

第2記念会館の新設計画と当財団及び会館入居6団体の総称である「神戸ライトセンター」の活動を県内に広く広報し、中山記念会館を不特定多数の視覚障がい者が利用しやすい施設とする。

2. 広報活動

当財団の兵庫県での知名度は格段に上がり、近畿地域にも広がってきている。

引続き、団体の行事への参加等を通じて視覚障がい者との接点を増やしていく。

3. 公益法人事業の運営充実

“奨学事業研究会”で、勉強会等を実施して財団運営及びガバナンスの向上を目指す。

4. 障害者団体協議会の開催

県内の有力な視覚障がい者団体及び支援団体5社との連絡協議会を実施して新会館についての意見交換会を実施する。それを踏まえ、さらに多くの団体の意見を求める会館の在り方を模索する。

以上